

日本学術会議 25 期第 2 回臨床系歯学分科会 議事要録

日時：令和 4 年 3 月 7 日 14：00～15：15

方法：ZOOM によるリモート会議

<https://us02web.zoom.us/j/86899215901?pwd=NU9NZHY3SlhuUU5yUE1qcEdvVmxpQT09>

ミーティング ID: 868 9921 5901

パスコード: 438941

参加者：市川哲雄、朝田芳信、岩田隆紀、岩本 勉、興地 隆史、窪木拓男、後藤多津子、古谷野 潔、品田佳世子、馬場一美、前川知樹、松山美和、森山啓司、山城 隆（順不同）

【協議事項】

- 1) 報告「新型コロナウイルス感染症とコロナ禍における口腔に関連した諸問題とその対応」（資料 3）について審議し、幹事会に提出すること、査読後の修正等については役員に一任することが了承された。
- 2) パンデミックと社会に関する連絡会議について（資料 4、5）について、委員長から説明があり、引き続き歯学領域から発信していくことが了承された。
- 3) カーボンニュートラルに関する連絡会議（資料 6）について、委員長および佐々木委員から説明があり、引き続き歯学領域から発信していくことが了承された。
- 4) 臨床系歯学分科会独自の活動について
品田委員から歯科衛生士の業務活動に関する講演会／シンポジウムの提案があり、より詳細な企画内容を決めて、委員長に提案することとなった。
- 5) 公開講演会／シンポジウムの開催について、委員長から現在企画されているものの説明があり、今後相応しい企画内容があれば役員に提案するようにとの依頼がされた。
- 6) その他

【報告事項】

- 1) 日本学術会議の活動（資料 7）について、委員長から説明があった。
- 2) 報告「歯学／口腔科学分野の課題と展望（仮題）」（資料 8）の作成状況について、委員長から説明があり、6 月を目途として「報告」とし幹事会に提出すること、フォーマット、査読後の修正等については役員に一任することが確認された。
- 3) 日本学術会議歯学領域の活動（資料 9）について、委員長から説明があった。
- 4) 第 25 期の第二部査読体制（資料 10）について、委員長から説明があった。
- 5) その他

- ・ 今後の臨床系歯学分科会の活動についての意見交換を行った。

【資料】

資料1：25期臨床系歯学分科会委員

資料2：第2回臨床系歯学分科会議事要旨

資料3：報告「新型コロナウイルス感染症とコロナ禍における口腔に関連した諸問題とその対応」
最終案（後日送付）

資料4：パンデミックと社会に関する連絡会議について 議事要旨

資料5：パンデミックと社会に関する連絡会議について 概要説明

資料6：カーボンニュートラルに関する連絡会議 議事要旨 概要説明

資料7：日本学術会議総会資料

- 科学技術政策担当大臣等政務三役と総合科学技術・イノベーション会議有識者議員との会合（令和3年度）日本学術会議の在り方に関する政策討議（第9回）
https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20220120_2.html
- 学術の発展・研究力強化 資料7-1
- 会員選考プロセスの見直しについて（検討案） 資料7-2

資料8：見解／報告「歯学／口腔科学分野の課題と展望（仮題）」企画案最終案（後日送付）

資料9：日本歯科医学会誌報告

資料10：第25期の第二部査読体制